

師範學校編輯

日本

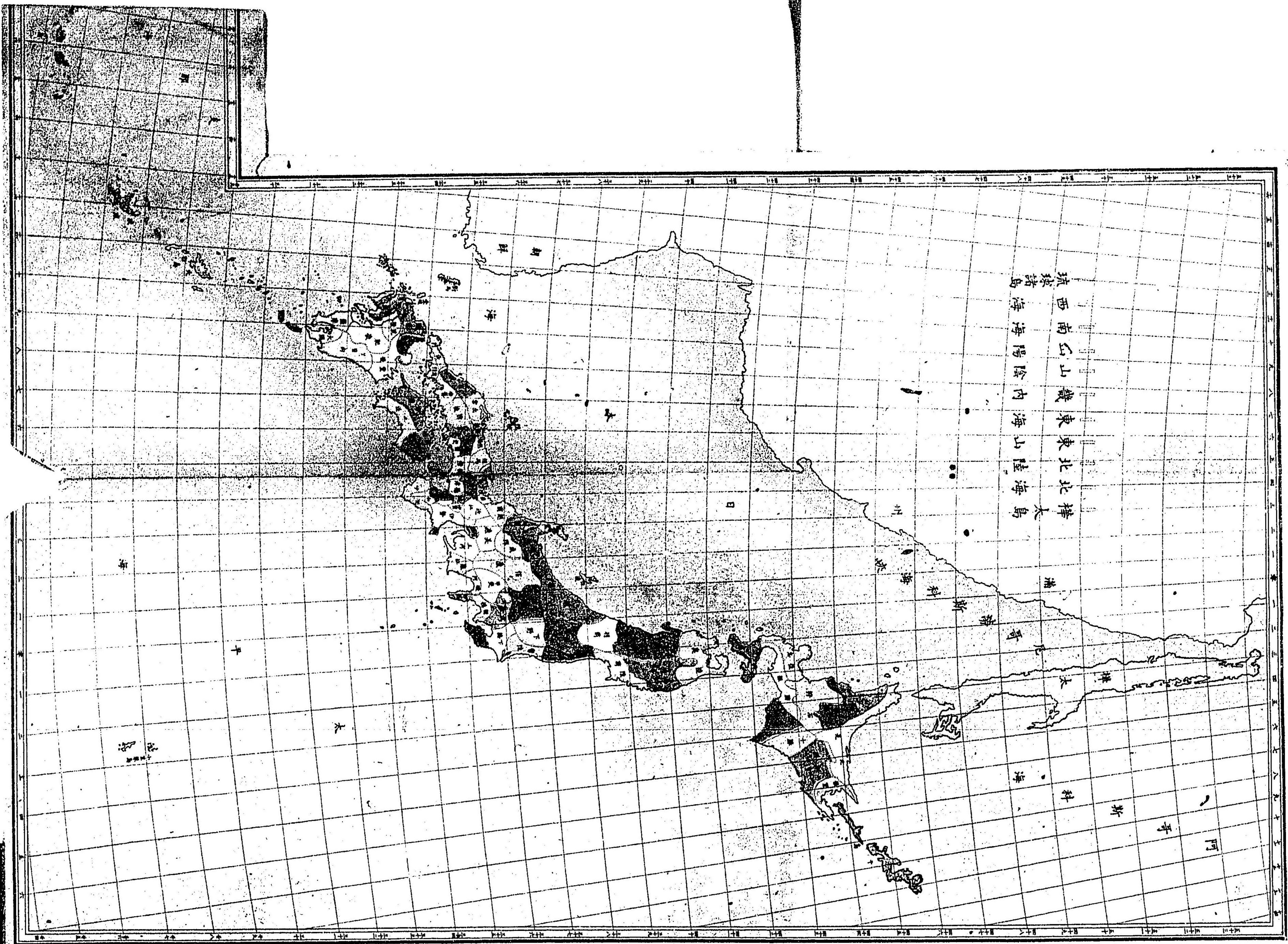
類地地理  
屬是總  
冊四  
函十二

志略

明治十年  
一月改正

文部省刊行

三三



# 物教



地誌略卷之一 明治二十三年六月文部省發行

## 總論

本國ハ、亞細亞洲ノ東部ニ位セル帝國ニシ

テ、中央ノ大地ヲ本州トシ、其餘三大島ト、數千ノ

島嶼ヲ含メテ、一國ノ形勢ヲナス、

其最大ナル、其西南ノ二大島ヲ、四國、九

州トシ、北ノ一大島ヲ、北海道ト云フ、其他ノ島

嶼、對馬、淡路、隱岐、佐渡、千島、琉球等ナリ、

全國ノ形ハ、東北ヨリ、斜ニ西南ニ延ク、其長サ、凡

五百餘里、幅員二萬三千七百四十方里アリ、



東南ハ、太平洋海ニ面シ、西北ハ、支那海、日本海ヲ隔テ、清國、朝鮮、及滿州ト相對シ、北海道ハ、東北ニ在リテ、魯西亞ト一海峡ヲ隔テ、琉球ハ、西南隅ニ在リテ、臺灣島ト相望ム、  
 全國ヲ大別シテ、畿内、八道トシ、畿内八道ヲ別テ、八十四國トシ、更ニコレヲ小別シテ、七百十八郡トス、其人口凡三千三百四十二萬三千七百餘、  
 歲入一千二百八十三萬七千六百九十石餘、  
 畿内 五國 山城 大和 河内 和泉 攝津  
 東海道 十五國 伊賀 伊勢 志摩 尾張 參河

遠江 駿河 甲斐 伊豆 相摸 武藏 安房、上總 下總 常陸  
 東山道 十三國 近江 美濃 飛驒 信濃 上野 下野 磐城 岩代 陸前 陸中 陸奥 羽前 羽後  
 北陸道 七國 若狹 越前 加賀 能登 越中 越後 佐渡  
 山陰道 八國 丹波 丹後 但馬 因幡 伯耆 出雲 石見 隱岐  
 山陽道 八國 播磨 美作 備前 備中 備後

安藝 周防 長門

南海道 六國 紀伊 淡路 阿波 讃岐 伊豫

土佐

西海道 十一國 筑前 筑後 豐前 豐後 肥前

肥後 日向 大隅 薩摩 壹岐 對馬

北海道 十一國 渡島 後志 石狩 天鹽 北見

膽振 日高 十勝 釧路 根室 千島

畿内 五國

山城國

東南ハ、近江、伊賀、大和ニ接シ、西北ハ、河内、攝津、丹波ニ界レ、連山三面ヲ圍ミ、中間ヨリ南方ニ通ジテ、地勢較平坦ナリ、乙訓、葛野、愛宕、紀伊、宇治、久世、綴喜相樂ノ八郡アリ。比叡山ハ、京都ノ東北隅ニ聳エ、近江ニ跨ガル、其山脉南ニ亘リテ、伊賀、大和ノ境ナル、鷲峰、笠置ノ諸山ニ連レリ、愛宕山ハ、京都ノ西北隅ニ在リテ、丹波ニ亘レル

高山ナリ、高雄山、嵐山ノ諸山、其麓ニ連リテ、山勢南方ニ赴ケリ、

鞍馬山ハ、京都ノ正北ニ當リテ、比叡、愛宕兩山ノ間ニ位ス、其後ニ時テルヲ、大悲山トス、

宇治川ハ、源ヲ近江ノ琵琶湖ヨリ發シ、宇治ニ至リテ、漸、大河トナリ、紀伊、久世兩郡ヲ界シ、伏見ヲ過ギテ、淀川トナル、

桂川又大堰川ハ、丹波ヨリ來リ、愛宕ノ麓ヲ過ギテ、高雄川ヲ併セ、嵐山ニ浴ヒテ南ニ流レ、久我ニ至リ、

鴨川ヲ併セテ、淀川ニ入ル、

加茂川或鴨川ニ作ルニ、三源アリ、一ハ百井峠ヨリ出テ

テ、大原、八瀬及高野ヲ過ギ、至ル所、皆其地ヲ以テ稱セラレ、一ハ小鹽山ヨリ出デ、鞍馬、貴船ヲ過

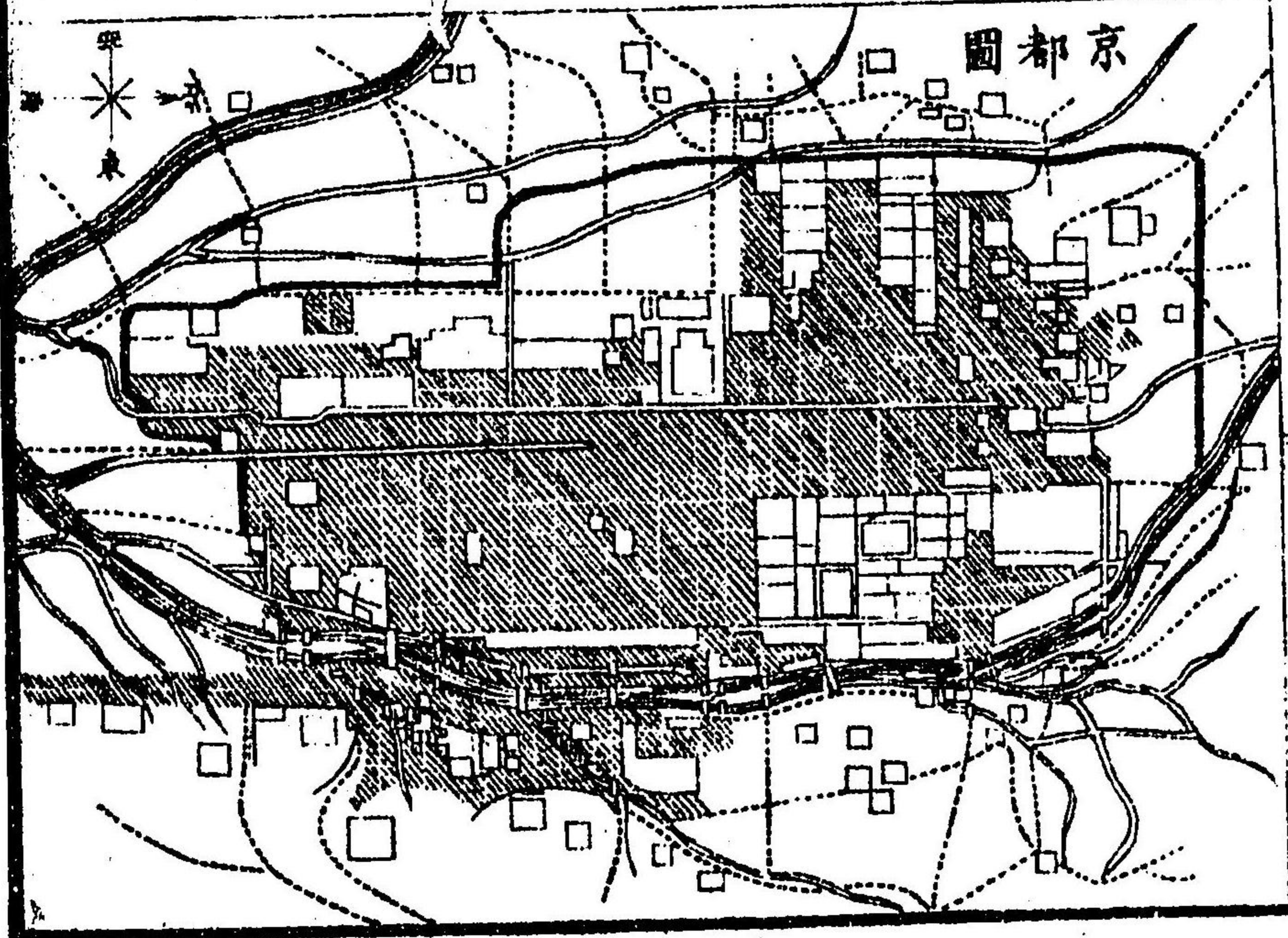
ギ、至ル所、亦其地ヲ以テ稱セラレ、一ハ丹波ノ界ヨリ出テ、東流シテ、中津川ト云ヒ、貴船川ヲ併セ

テ、加茂ニ至リテ、高野川ト相會シ、南流シテ京都ヲ貫キ、鳥羽ニ至リテ、桂川ニ入ル、

長田川ハ、伊賀ヨリ來リ、名張川ハ、大和ヨリ來リ、二流、笠置山ノ麓ニ會シテ、木津川トナリ、曲流シ

テ、此ニ赴キ、淀ニ至リテ、桂川、宇治川ノ二流ト相

合ハ一大河トナル、是ヲ  
 淀川ト云フ、西流シテ、攝  
 津河内ノ間ニ入ル、  
 京都ハ平安城ト稱シ、  
 日本三府ノ其一ニレ  
 テ、延暦年間ヨリノ帝  
 京ナリ、昔ハ左京右京  
 ヲ分チ、九條ノ大路ヲ  
 通レテ、皇居其北ニ位  
 シ、規模宏大ナリレガ、



今ハ唯左京ノミヲ存スト雖、舊規未盡キズ街  
 衢端正ニ、道路洞通シ、加茂川ヲ以テ、其内外ヲ  
 分チ、西ヲ洛中ト云ヒ、東ヲ洛外ト云フ、架スル  
 ニ、荒神口、三條、四條、五條ノ、四大橋ヲ以テス、洛  
 ヲ繞リテ、西ニ嵐山アリ、東ニ祇園、清水等ノ公  
 園アリ、山水明媚、風色絶佳ナリ、  
 伏見ハ、京都ヲ距ルコト、僅ニ三里ニシテ、殷賑  
 ヲ以テ名アリ、市街ハ、淀川ニ臨ミテ、東西往来  
 ノ要路ニ當リ、運輸ニ便ナリ、  
 物産ハ、白川石、宇治茶、鴨川漆、西陣織、清水焼、松茸

筍、蕪、水菜、糸物、漆器、針、扇等ナリ、

大和國

東南ハ、伊賀、伊勢、紀伊ニ界シ、西北ハ、河内、山城ニ接ス、添上、添下、平群、廣瀬、葛上、葛下、忍海、宇智、宇陀、城上、城下、高市、十市、山邊、吉野ノ十五郡アリ、南部半國ハ、吉野郡ニ屬ス、郡中皆山ニレテ、紀伊ノ境ニ至レバ、重嶺幽谷、人跡ナレ、國ノ北部ハ、連山東西ニ限リ、中間ノ地ハ、平遠ニレテ、岡陵處々ニ起伏セリ、

金峰山ハ、吉野郡ニ聳エタル高山ニレテ、大臺原

山コレニ次グ、其原ヲ、南中北ノ三ニ分ク、南ハ紀伊ニ連リ、東ハ伊勢、伊賀ニ跨ガレリ、

國見、高見、天岳、諸山ハ、大臺原山ノ東北ニ屏列シ

テ、伊賀、伊勢ノ境ヲ擁ス、

葛城、二上、信貴、生駒ノ諸山ハ、西ニ連リテ、河内ノ

國境ニ綿亘ス、

天、川ハ、金峰山ヨリ發シ、山間ヲ曲流シテ、十津川

トナリ、南ニ赴キ、深谷間ノ衆流ヲ併セ、紀伊ニ入

リテ、新宮川トナル、

吉野川ハ、大臺原山ヨリ出デ、國中ヲ貫キ、西流



シテ、紀伊ニ入り、紀川トナル、  
 初瀬川ハ、國ノ中央ノ諸川ヲ聚メ、長谷、三輪ヲ歷  
 テ西流シ、二階堂ニ至リテ、奈良川、相川、廣瀬川ト  
 會シ、更ニ龍田川ヲ併ヒテ、河内ニ入り、大和川ト  
 ナル、  
 奈良川ハ、國ノ北境ヨリ發シ、秋篠川ト合シテ、奈  
 良郡山ヲ過ギ、南流シテ、初瀬川ニ會ス、相川及廣  
 瀬川ハ、國ノ西境ヨリ發シ、北流シテ、亦初瀬川ニ  
 會ス、

黒田川ハ、東境ノ諸水ヲ集メ、東流シテ、伊賀ニ入

リ、名張川ニ會シテ、更ニ  
 北ニ赴ク、  
 奈良ハ、又平城ニ作り、  
 或ハ南都ト稱ス、元明  
 帝以下七代、七十餘年  
 間ノ帝京ニシテ、市街  
 今猶舊模ヲ存セリ、春  
 日山其東ニ峙テ、奈良  
 川其西ヲ流シ、舊西大  
 寺、興福寺等ハ、大伽藍

吉野圖



日本地理

卷之三

アリジカ、今ハ東大寺ノニ存シ、其金銅佛ハ、世ニ奈良ノ大佛ト稱シテ、聖武帝ノ建立ナリ、其  
他舊蹟尚多シ、

吉野山ハ、吉野川ノ南岸ニ在リ、滿山皆櫻樹ニ  
シテ、花時ノ風景最美ナリ、此山ハ、後醍醐帝ヨ

リ、南朝三世、五十餘年ノ行在所ナリ、

此國ハ、神武帝基業ノ地ニレテ、歷朝ノ皇居七十朝

山陵三十處ニ散在セリ、

物産ハ、吉野葛、吉野紙、奈良晒、墨、木綿、煙草、漆、藥品、  
木材、銅、水晶等ノリ、

河内國

東南ハ、山城、大和、紀伊ニ接シ、西北ハ、和泉、攝津ニ

界ス、錦部、石川、古市、安宿、大縣、高安、河内、讚良、茨田、

交野、若江、澁川、志紀、丹南、丹北、八上、十六郡アリ、

東南ハ、群山連亘シ、西南ハ、地勢平行ナリ、

金剛山大和ニテハ、別ニ云フ、ハ、東南隅ニ峙ラル、高山ニ

シテ、此ヨリ山脈左右ニ分レテ、其北ニ赴ク者ハ、

二上、信貴大和ノ部ニ出ヅ、ノ連山ナリ、西ニ赴ク者ハ、千

早峠、紀見峠、及、岩瀨、天野ノ諸山ナリ、

大和川ハ、大和ヨリ来リ、國ノ中央ヲ貫キ、西流シ

テ、狹山池ノ下流ヲ併セ、和泉攝津ノ間ニ入ル。  
東條川ハ、金剛山ヨリ出テ、西條川ハ、藏王峠、九重  
峠等ヨリ發シ、數川ヲ併セ、石川トナリ、北流シテ、  
大和川ニ入ル。

天野川ハ、天野山ヨリ發シ、狹山池ニ入り、再出テ  
テ北ニ赴キ、大和川ニ入ル。

長瀬、玉串ノ兩川ハ、大和川ノ分派ニシテ、共ニ國  
ノ西北ヲ環流シ、大和ノ境ナル、嵯峰ヨリ出ル所  
ノ、寢屋川ト相會シテ、西ニ赴キ、攝津ニ至リテ、淀  
川ニ注グ、天川、船橋川モ、亦東北隅ノ諸水ヲ集メ

テ、淀川ニ入ル。  
淀川ハ、山城ヨリ來リ、國ノ北境ヲ西流シテ、攝津  
ニ入ル。

物産ハ、木綿、茶、索麵、道明寺糠、諸藥品等ナリ

和泉國

東南ハ、河内、紀伊ニ界シ、西ハ海ニ向ヒ、北ハ攝津  
ニ接ス、大鳥、和泉、泉南、日根ノ四郡アリ、此國ハ、畿  
内中ノ小國ニシテ、東南ニ數山アリ、西北ノ地ハ、  
皆平坦ナリ。

妙見、槇尾、牛瀧、葛城、犬鳴、雨森ノ諸山、東南ニ屏列

シテ、紀伊ノ境ヲ最峻嶮ナリトス、  
 石津、大津、牛籠、津田、男里、岡田等ノ川ハ、皆連山ノ  
 間ヨリ發シ、直流レテ海ニ入ル、平時ハ、沙礫ニレ  
 テ、唯霖雨ニ水流ヲ見ルノミ、  
 西ハ、淡路島ニ對シテ、一ノ内海ヲナス、コレヲ茅  
 渚海ト云フ、紀伊、攝津其南北ヲ限レリ、  
 大和川ハ、河内ヨリ來リテ、北境ヲ限リ、堺浦ニ至  
 リテ、海ニ入ル、

堺浦ハ、大和川ノ口ニ跨リ、攝津ノ境ニ在リ、古  
 來有名ノ港津ニシテ、昔ハ外國ノ互市場タリ、

其運漕ニ甚便ナルヲ以テ、市街猶富盛ナリ、  
 物産ハ、木綿、烟草、鐵器、刀、庖刀類、櫛、織物、丹、茶、魚類  
 等ナリ、

攝津國

東南ハ河内、和泉、及海ニ接シテ、西北ハ、播磨、山城  
 丹波ニ界ス、住吉、東成、西成、島上、島下、豊島、河邊、武  
 庫、菟原、八部有馬、能勢ハ、十二郡アリ、  
 淀川ハ、山城ヨリ來リ、河内ノ境ニ浴ヒ、西流シテ、  
 江口ニ至リ、一派ヲ分ツ者ヲ、神崎川トス、直ニ西  
 流シテ、尼崎ニ至リ、海ニ入ル、正流ハ、南下シテ、長

柄ニ至リ、又一派ヲ分ツ、是ヲ中津川ト云フ、即古ノ長柄川ナリ、亦西流シテ、海ニ入ル、正流ハ、此ヨリ、更ニ西南ニ赴キ、大坂ヲ貫キテ、安治、木津ノ兩川トナリ、天保山ニ至リテ、海ニ入ル、淀川以南ノ地ハ、平坦ニシテ、東ハ、河内ニ接シ、南ハ、大和川ヲ以テ、和泉ヲ限リ、西ハ、海ニ臨ム、其西隅ヲ、住吉浦ト云フ、淀川以北ノ地ハ、岡陵相連リ、北境ニ至リテハ、其山岳皆峻嶮ナリ、池田川又稱名川ハ、丹波ノ境ヨリ發シ、箕面、石澄諸瀑

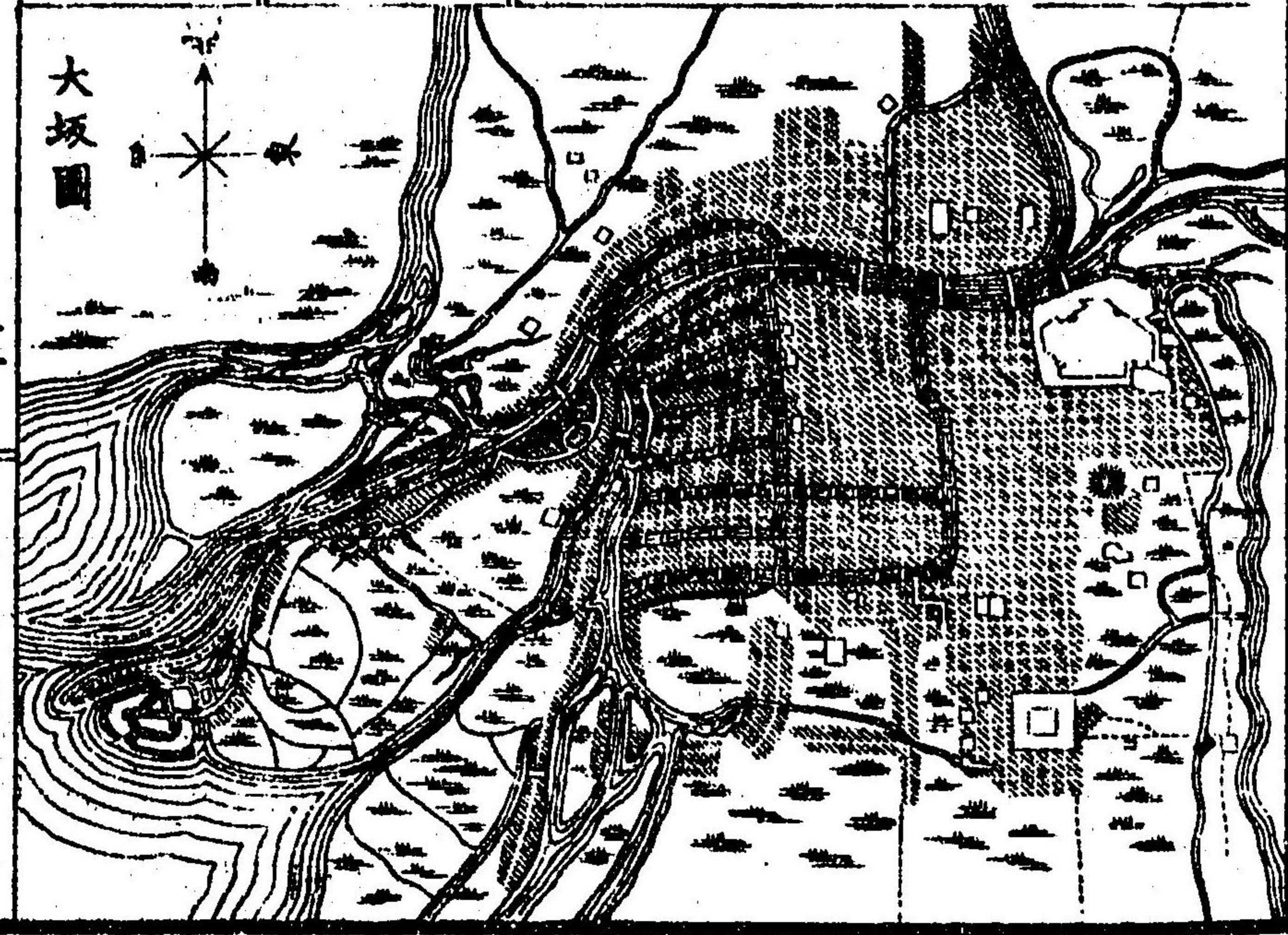
布ノ下流ヲ併セテ、池田、伊丹ノ間ヲ過ギ、神崎川ニ會シテ、海ニ入ル、武庫、摩耶、再度、丹生等ノ諸山ハ、西部郡中ニ在リテ、東西ニ連リ、一帯ノ山脈ヲナシテ、南ハ、海ニ面ス、北ハ、即有馬郡ナリ、有馬郡ハ、西北ノ國境ヨリ、東能勢郡ニ連リ、山嶺起伏ス、此地ノ温泉、古ヨリ名アリ、波豆川、有馬川ハ、二水相會シテ、有馬郡中山間ノ諸水ヲ併ヒ、南流シテ、生瀨川トナリ、西宮ニ至リ、武庫ノ海ニ入ル、武庫川是ナリ、

津戸川蘆屋川生田川湊川刈藻川ノ諸水ハ源ヲ  
武庫摩耶諸山ノ澗谷ヨリ發シ、直流シテ海ニ入  
ル、但平時ハ水流ヲ見ズ、

須磨浦ハ國ノ西隅ニ在リテ、前ハ海ヲ隔テ、淡  
路島ニ對シ、後ハ鐵拐嶽鉢伏山鶴越等ノ諸山ヲ  
負ヒ、海濱ハ白沙青松相映シテ、西播磨ノ舞子濱  
ニ連リ、風光明媚愛スベシ、古ヨリ勝地ヲ以テ稱  
セラル、

大坂ハ古ノ浪速ノ地ニシテ、三府ノ一ニ居ル、  
仁徳帝ノ都址ナリ、其城ハ豐臣氏ノ建築ニシ

テ、高壁深溝ノ名アリ  
レガ、今ハ唯牙城ヲ存  
スルノミ、市街淀川ノ  
南北ニ跨リ、其水ヲ引  
キテ、東横堀西横堀等  
ノ溝渠トス、支溝ハ縱  
横疏通シテ、長堀道頓  
堀等トナリ、大川淀川  
流ヲニハ、架スルニ難  
云ス、  
波天満天神ノ三大橋



ヲ以テス、其他橋梁ノ多キコト、勝ゲテ數フベ  
カラズ、北ニ天満宮ノ大社アリ、南ニ天王寺ノ  
巨刹アリテ、生玉、高津、座摩等ノ諸社ハ、市中ニ  
散在シ、公園ノ設ニ供スルニ足リ、西ニハ、松島  
アリテ、外國ノ互市場タリ、此府ノ地勢、西ハ南  
海及中國ノ要樞ニ當リ、船舶河口ニ輻湊シ、百  
貨流通、運輸便利ニシテ、皇國第一、繁富ノ地ナ  
リ、  
神戸ハ、五港ノ一ニシテ、湊川ヲ夾ミテ、兵庫ト  
接シ、和田岬、其西ニ斗出シテ、灣内巨艦數百艘

ヲ泊セシムベキ、外國互市場中ノ佳港タリ、神  
戸、兵庫兩地ノ市街、櫛比シ、湊川神社、福原都趾、  
皆其間ニ在リ、

物産ハ、御影石、池田炭、伊丹酒、紙醬、油、木綿、陶器、藤  
筵、烟管、真田織、一閑張、薄雪、昆布等ナリ、

東海道 十五國

伊賀國

東南ハ、伊勢ニ界シ、西北ハ、大和山城、近江ニ接ス、  
 伊賀山田、阿拜、名張ノ四郡アリ、  
 天岳ハ、西南ニ峙テ、伊勢大和ノ間ニ跨ガリ、其山  
 脈左右ニ延キテ、東ハ七見、長野、笠取等ノ諸嶺ニ  
 亘リテ、西ハ、黒田峠ニ連リ、山岳重疊シテ、四境ヲ  
 環擁シ、國中ニモ、亦赤目、四十八瀧、赤岩尾等ノ諸  
 溪澗アリテ、山勢起伏シ、陵谷相連レリ、  
 黒田川ハ、大和ヨリ来リ、北流シテ、名張川ニ入り、



黒田峠ノ麓ニ浴ヒテ、復大和ニ入ル、  
 長田川ハ、七見嶺ヨリ出デ、西北ニ流ヒ、國ノ中  
 央ヲ貫キ、上野ノ西ニ至リテ、服部川及北川ニ會  
 シ、山城ニ入りテ、木津川トナル、  
 上野及名張ハ、山間ノ一小都會ナリ、  
 物産ハ、石炭、硫黄、磨砂、及伊賀焼ト稱スル、陶器ノ  
 類ナリ、

伊勢國

南ハ、志摩ニ隣リ、東ハ内外ノ海ニ臨ミ、西北ハ、紀  
 伊、大和、伊賀、近江、美濃、尾張ニ界ス、桑名、員辨、朝明、

三重、鈴鹿、河曲、奄藝、安濃、壹志、飯高、飯野、多氣、度會  
 ノ、十三郡アリ、

雲出川ハ、源ヲ尾岳ヨリ發シ、東流ヒテ、國ノ中央  
 ノ横斷シ、全國ノ大勢ヲ分ツ、南ヲ南伊勢トシ、北  
 ノ北伊勢トス、其流、辛洲ノ西ニ至リテ、兩派トナ  
 リ、内海ニ入ル、此海ヲ伊勢海ト稱ス、

南勢壹志以下五郡ニハ、白惠、矢鐵ノ諸山西北ニ聳ミ、又  
 國見、大臺原山等アリテ、大和、紀伊ニ連リ、殊ニ峻  
 秀ナリ、

梯田川ハ、高見國見ノ兩山ヨリ發シ、東流シテ、兩

旅トナリ、正流ハ、松坂ノ南ヲ過ギテ、内海ニ入ル、

支流ヲ被川ト云フ、大淀浦ニ注グ、

松坂ハ、國中小繁華ノ地ナリ、

宮川ハ、大臺原山ヨリ出デ、東流シ、山田ヲ過ギ、

大湊ニ至リテ、内海ニ入ル、

此國ノ南境ハ、大洋ニ向ヒ、海濱ハ、嶮岨ニレテ、紀

伊ノ熊野ニ連レリ、コレヲ南島ト云フ、

朝熊山ハ、志摩ニ跨ル、高山ナリ、其東ニ二見浦ヲ

リ、内海ニ臨ヒ、有名ノ地ナリ、

北勢ハ、連山ヲ負ヒテ、内海ニ臨ヒ、中間ハ、地勢率

平坦ニレテ、能褒野、廣瀨野、豊久野等アリ、

鈴鹿山西北隅ニ聳ユテ、靈山、長野峠等、其南ニ連

リ、伊賀ノ境ニ亘レリ、其前ニ、經峰アリ、

冠岳、釋迦岳、藤原岳ノ山脈ハ、鈴鹿山ノ北ニ列シ、

近江ノ堺ヲ限リテ、美濃ニ連レリ、

揖斐川ハ、美濃ヨリ来リ、多度山ノ麓ヲ過ギテ、木

曾川ニ入ル、

木曾川ハ、尾張ノ境ニ沿ヒ長島ヲ抱キテ、桑名ニ

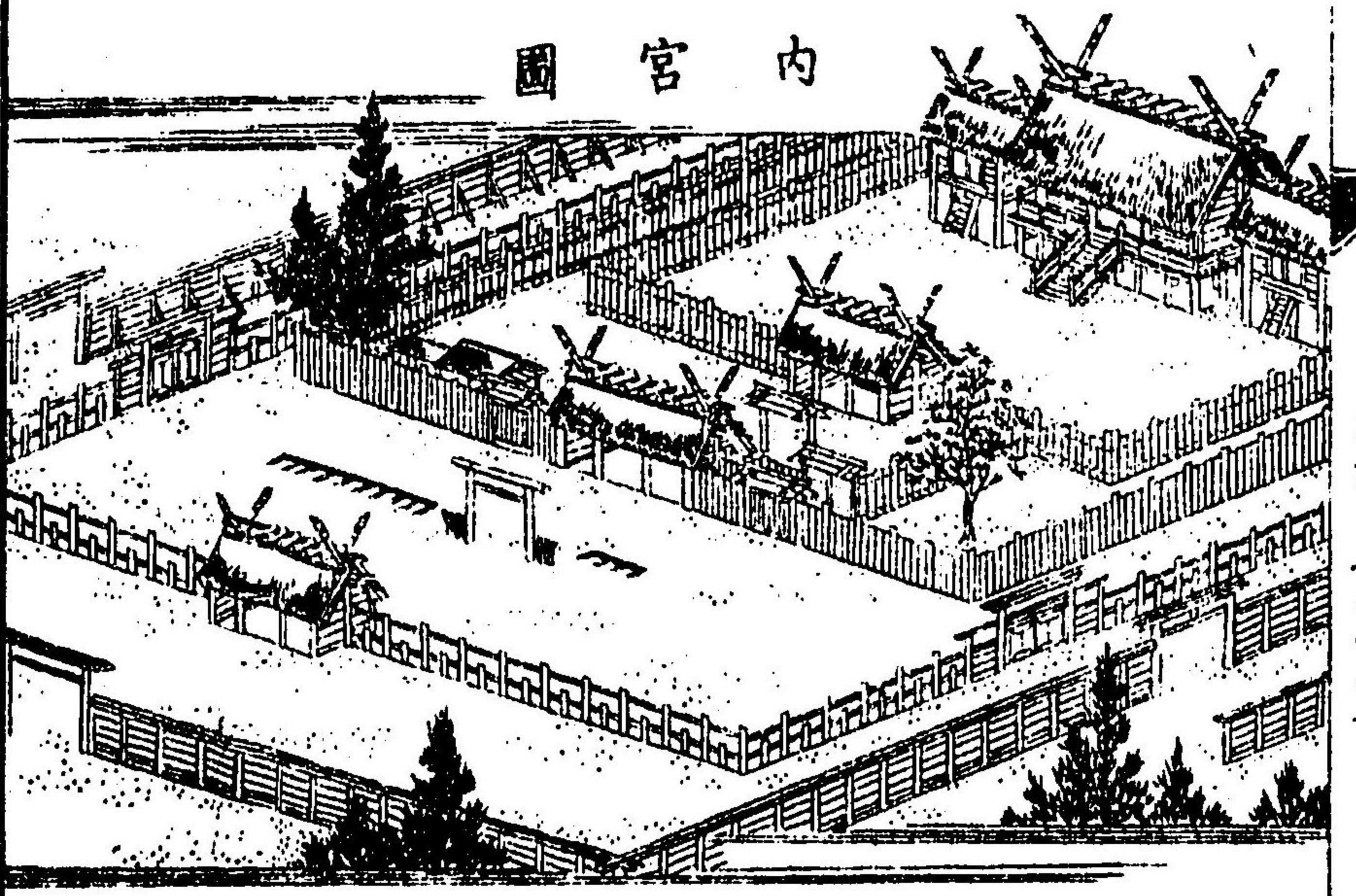
至リ、内海ニ入ル、

町屋川ハ、員辨川ト源ヲ藤原岳ヨリ發シ、關川ハ、

員辨川ト云フ

夫

内宮圖



鈴鹿山ヨリ出テ、皆内  
海ニ入ル、共ニ北勢ノ大  
川ナリ、  
三重川ハ冠岳ヨリ出テ  
テ、四日市ノ海ニ注グ、塔  
世川ハ、經峰ヨリ發シ、安  
濃津ニ至リテ、阿漕浦ニ  
入ル、

桑名、四日市、又安濃津  
ハ、北勢ノ佳港ナリ、宇

治、山田ノ二郷ハ、宮川ノ南ニ在リテ、川内ト稱  
ス、古市、川崎等ト街市相接シ、東ハ大湊ニ至リ、  
南ハ朝熊山ニ連ル、

内宮天照皇大神宮ハ、宇治ノ五十鈴川ノ上ニ在リ、外  
宮豐受大神宮ハ、山田ニ在リ、

物産ハ、茶、油、蠟、木綿、津絞子、漆、形紙、蝦、鮑、時雨蛤、塗  
物、煙草、菜種、鹿尾菜、銅、石炭、及、萬古燒ト稱スル、陶  
器ノ類ナリ、

志摩國

北ハ伊勢ニ界シ、其他ハ海ニ臨ム、答志、英虞ノ二

郡アリ、

此國ハ、伊勢ノ南端ニ在ル、最小ノ國ニシテ、岬角海中ニ突出シ、港灣頗多シ、

麥崎ハ、最南ノ岬ニシテ、西南ハ紀伊ノ沙御崎ニ

對ス、其間ヲ熊野浦ト云フ、東ハ遠州灘ヲ隔テ、

伊豆ノ岬ト、遙ニ相對ス、

御座崎ハ、西ニ出タル岬ニシテ其灣内ヲ立神ト

云フ、海岸ハ、西ニ連リテ、伊勢ノ南島ニ亘ル、

安乘崎ハ、東ニ斗出シテ的屋港ノ南ヲ限ル、

鳥羽ハ、的屋ノ北ニ竝ベル港ニシテ桃取ノ諸

島、其前ニ羅列ス、港内

水深クシテ、殊ニ泊舟

ニ宜シ、

日和山ハ、鳥羽港ノ岸ニ

聳エテ、參河ノ伊良胡崎

ト相對シ、内海ノ口ヲナ

ス、

朝熊山、山伏崎等ハ、西ニ

連リテ、伊勢ノ境ヲ限レ

リ、

鳥羽港圖



池田川ハ源ヲ連山ノ間ヨリ發シ東流シテ的屋港ニ注グ、

物産ハ石花菜、鹿尾菜、荒海布、鮑、鰯、堅魚等ナリ、

尾張國

東ハ參河ニ接シ、南ハ内海ニ臨シ、西北ハ伊勢美濃ニ界ス、知多、愛智、丹羽、春日井、海東、海西、葉栗、中島ノ八郡アリ、

小牧山、平野ノ中央ニ特立ス、其北ニ二宮山アリ、

テ、參河ノ境ヲ限レリ、

繼鹿尾山、白山ハ、又小牧山ノ北ニ在リ、其山勢美濃ニ亘リテ、信濃ノ木曾

山ニ連シ、山間ニ入鹿池アリ、

一色川ハ、上流ヲ土岐川ト云フ、源ヲ美濃ヨリ發

シ西流シテ、内津川ヲ併

セ勝川トナリ、大野木邑

ニ至リテ、參河ノ境ヨリ

來レル、矢田川ト相會シ、

更ニ南流シテ、枇杷島及

枇杷島橋圖



萬場ヲ過ギテ、海ニ入ル、  
 一色川ノ西北ハ、地形平坦ニシテ、美濃伊勢ニ連  
 リ、木曾川ヲ以テ國ノ西境ヲ限レリ、  
 木曾川ハ、西流シテ犬山ニ至リ、大河トナリ、分流  
 數派、國中ヲ環流ス、正流ハ、國境ニ沿ヒテ、更ニ南  
 ニ赴ク、其分ル、者ヲ佐屋川トシ、下流ハ復合レ  
 テ、再數派トナリ、各内海ニ入ル、  
 蟹江、日光等ノ諸水ハ、即木曾川ノ分派ニシテ、水  
 流縱横、共ニ南下シテ、内海ニ注グ、  
 鳴海、湯、熱田、瀨ハ、并ニ内海ノ濱ニシテ、熱田ニ宮

ノ驛アリ、伊勢ニ渡ルノ要津ナリ、此驛ニ、熱田、神  
 宮アリテ、草薙、劍ヲ奉祀ス、  
 知多郡ハ、鳴海瀨ノ東ニ、突出セル大岬ナリ、最南  
 ノ地ヲ、幡豆崎ト云フ、志摩ノ鳥羽ト、參河ノ伊良  
 胡崎ト、中間ニ出デ、内海ヲ東西ニ分ツ、東ノ  
 内海ヲ衣浦ト云フ、西ノ内海ハ、即所謂伊勢海ナ  
 リ、  
 篠島、日間賀島及參河ノ佐久島、三岬ノ間ニ散在  
 シテ、地形相近シ、  
 名古屋ハ、有名ノ城市ニシテ、西ハ、枇杷島ニ至

リ、南ハ、熱田ニ連ル、其地、東、西、兩京ノ中道ニ當  
リ、海陸ノ運輸、共ニ便ナルヲ以テ、商賈富庶、其  
繁華、三府ニ亞ゲリ、

物産ハ、水晶、瑪瑙、絹、木綿、鳴海紋、瀬戸焼、常滑焼、大  
根、酒、醋、鐵物類、海鼠腸、名古屋扇等ナリ、

參河國

東ハ、遠江ニ接シ、南ハ、海ニ臨ミ、西北ハ、尾張、美濃、  
信濃ニ界ス、八名、設樂、賀茂、額田、碧海、幡豆、寶飯、渥  
美ノ八郡アリ、  
渥美郡ハ、東ヨリ西ニ出デタル、大岬ニシテ、尾張

ノ知多郡ト相對シ、内海ヲ包メリ、是即衣浦ナリ、  
其西端ヲ伊良胡崎トス、志摩ト相對シテ、伊勢海  
ノ口ヲナス、

田原山ハ、渥美郡ノ中央ニ峙テ、其南ハ、遠江灘ニ  
面シ、猿投山ハ、賀茂郡ニ在リテ、尾張ニ跨レリ、  
本宮岳ハ、國ノ中央ニ在リ、其東麓ハ、廣野遙ニ連  
リ、豐川ノ岸ニ至ル、コレヲ本野原ト云フ、

石卷山ハ、豐川ノ東ニ聳エ、嵩瀨、鳶巢ノ諸山ト、共  
ニ屏列シテ、遠江ノ境ヲ限レリ、

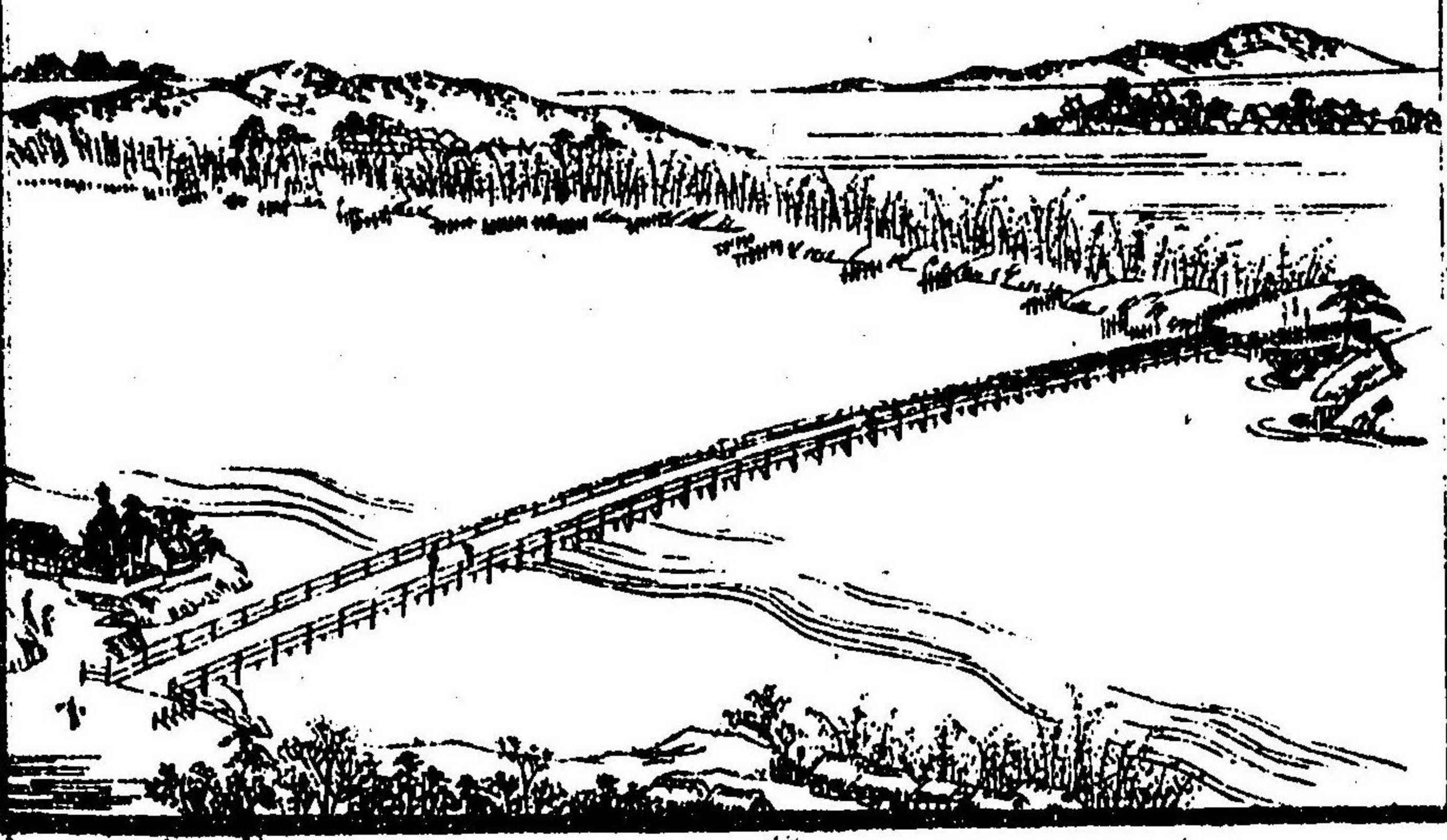
神田山ハ、本宮岳ノ北ニ在リ、煙巖山一名鳳林寺山ト相

對レ、重山深嶺、其後ニ起  
伏シテ、美濃、信濃ノ境ニ  
亘ル、

矢矧川ハ、信濃ヨリ來リ、  
北境ヲ環流シテ、足助川  
ヲ併セ、南ニ下リ、岡崎ヲ  
過ギテ、内海ニ入ル、

大平川ハ、源ヲ、本宮岳ヨ  
リ發シ、西流シテ岡崎ノ  
南ニ至リ、矢矧川ニ入ル、

岡崎城外矢矧橋圖



豐川ハ、神田山ヨリ發シ、長篠ヲ過ギ、東境ヲ環流  
シテ、吉田ニ至リ、内海ニ入ル、此三大川、茲ニ有名  
ノ流ニシテ、舊矢矧川ニ架スル所ノ橋、其長サニ  
百八間、豐川ニ架スル所ノ橋、其長サ百二十間ア  
リ、但大平川ハ、二川ニ比スレバ、較小ニシテ、其橋  
長サ五十間ニ過ギズ、  
物産ハ、紙、木綿、生糸、漆、塗物、及、磁石、硝石、雲母、蜆、白  
魚等ナリ、

遠江國

東ハ、駿河ニ接シ、南ハ、大洋ニ臨シ、西北ハ、參河、信

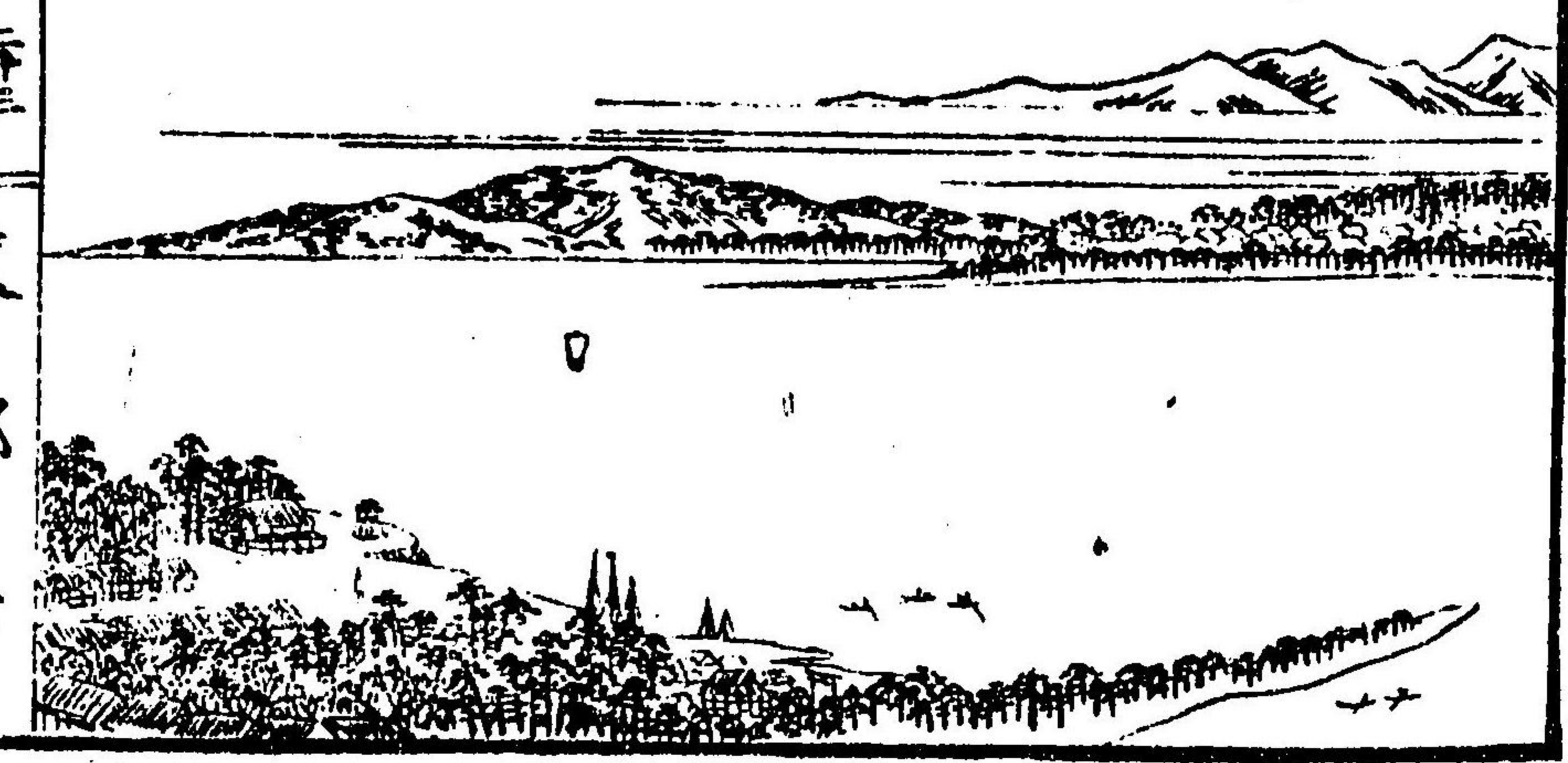


濃ニ界ス、榛原、周智、佐野、豐田、山名、城東、磐田、長上、鹿玉、引佐、濱名、敷智ノ十二郡アリ、秋葉山ハ、國ノ中央ニ聳エタル、大山ニレテ、其東北ハ重嶺、攢峰、信濃ニ連リテ、殆人跡ナキニ至レリ、

高天神山ハ、海濱ニ峙タル高山ナリ、其東ニ布引、原、磐田、原ノ廣野アリ、御前崎（麻崎ト云フ）ハ、釘浦ノ南端ナル岬角ニレテ、外洋ニ突出シ、一島、其前ニ當レリ、コレヲ沖、御崎ト云ハリ、海ヲ隔テ、伊豆ノ岬、及志摩ノ崎ト、東西

相對ス、水程七十五里、其間此國ニ當ルヲ以テ、コレヲ遠州灘ト稱ス、天龍川ハ、信濃ヨリ來リ、直ニ南流シテ、秋葉山ノ西麓ヲ過ギ、國ノ中央ヲ貫キ、分レテ、大天龍、小天龍ノ二派トナリ、掛塚、湊ニ至リテ、海ニ注グ、大井川ハ、信濃ノ境ヨリ

濱名湖口今切圖



發シ、南流シテ、駿河ノ境ヲ畫リ、釘浦ニ至リテ、海ニ入ル。

三日野川ハ、天龍、大井兩川ノ間ヲ過ギ、大口、諸井ノ諸川ヲ併セ、南流シテ、海ニ入ル、其地ヲ福田、湊ト云フ。

三方原ハ、國中第一ノ廣野ニシテ、天龍川ノ西ニ在リ、南ハ海濱ニ亘リ、西ハ濱名湖ニ連ル、即古ノ引馬野ナリ。

濱松ノ城市ハ、原中ニ在ル、小都會ナリ、濱名湖ハ、西南隅ニ在ル大湖ナリ、東西四里、南北

五里餘、中ニ引佐細江、猪鼻湖アリ、東ハ佐鳴湖ニ通ジテ、西ニ高師山峙テ、風景頗佳ナリ、古ハ湖水一條ノ川トナリ、海ニ注ギシニ、明應年中、其間ノ地一里餘、地震ノ為ニ陥リ、潮水互ニ通ズルニ至レリ、因リテ其地ヲ今切ト稱ス。

物産ハ、蜜柑、松茸、納豆、鮎、鰻、葛粉、木綿、葛布、塗物等ナリ。

駿河國

東ハ相摸ニ接シ、南ハ伊豆及海ニ臨ミ、西北ハ遠

江、信濃、甲斐ニ界ス、駿東、富士、庵原、安部、志田、益頭

日本地理考卷之一

有度ノ七郡アリ、

富士山ハ、本國及甲斐ニ跨リ、直立千二百丈餘、日本第一ノ高山ニシテ、四時白雪ヲ戴ケリ、

愛鷹山ハ、富士山ノ前面ニ突立シ、富士沼、其麓ニ在リ、コレヨリ南、田子浦ニ至ルマデテ、浮島原ト云フ、

足柄山ハ、相模ノ境ニ亘レル高山ニシテ、富士山

ノ東ニ連レリ、

黄瀬川ハ、富士、足柄ノ山間ヨリ發シ、竹下ヲ過ギ、南流シテ、沼津ニ至リ、伊豆ノ狩野川ニ合ヒテ、海

ニ入ル、

富士川ハ、甲斐ヨリ來リ、富士山ノ西麓ニ沿ヒ、南流シテ、海ニ入ル、水勢極メテ急ナリ、

大井川ハ、信濃ノ境ヨリ出デ、遠江ノ境ニ沿ヒ、南流シテ海ニ入ル、

富士、大井、兩川ノ間、川流極メテ多ク、皆奔流激湍、架スルニ橋ヲ以テスベカラズ、其中ニ、最大ナル

者ヲ安倍川トス、

安部川ハ、甲斐ノ境ヨリ發シ、南流シテ、蘆久保ヲ抱テ、静岡ヲ過ギテ海ニ入ル、

江尻川、興津川ハ、共ニ源  
 ヲ北境ヨリ發シ、南ニ赴  
 キ、清見瀉ニ注グ、  
 清見瀉ハ、田子浦ノ西濱  
 ニ在リ、薩埵山北岸ニ突  
 起シ、三保松原其南ニ横  
 ハリ、白沙青松海面ニ斗  
 出シテ、灣ヲナス、灣内ニ  
 清水湊アリ、  
 久能山ハ、清水湊ノ西ニ

清見瀉圖



聳エ、海ヲ隔テ、伊豆ノ雲見崎ト相對シ、自一大  
 灣ヲナス、

静岡ハ、舊府中ト稱ス、城市繁盛ナリ、賤機山其  
 後ニ聳エ、東ハ、清水湊ニ連リ、風色絶佳、運漕モ、  
 亦便ナリ、

物産ハ、興津鯛、蒲原鮎、漆器、竹器、紙、茶、太布、竹、砥石、  
 蜜柑、香蕈等ナリ、

甲斐國

東南ハ、相模駿河ニ界シ、西北ハ、信濃武藏ニ接ス、  
 巨摩八代、山梨、都留ノ四郡アリ、

全國富士山ノ陰ニ在リ、群山四境ヲ環リ、中間ハ、地勢稍平坦ナリ、

金峰山ハ、北ニ聳エ、信濃ニ跨リ、雁坂峠、其東ニ峙テリ、

八岳ハ、金峰山ノ西ニ在リ、八峰突起シテ、其山脈、信濃ニ連レリ、

駒嶽、鳳凰、白峯等ノ諸山ハ、西境ヲ限レル峰嶺ニシテ、深山重疊、南七面身延ノ諸嶺ニ亘レリ、

天目山ハ、大菩薩峠、及雁坂峠ノ南ニ峙テ、其山脈、南ニ亘リテ、笹子、大石、十二岳等ノ諸嶺トナリ、富

士山ノ北麓ニ連レリ、

巨摩、八代、山梨三郡ノ水、

四方ヨリ湊注シテ、皆笛吹、金梨ノ二川ニ入ル、笛

吹川ハ、雁坂峠ノ西ヨリ

發シ、金梨川ハ、駒嶽ヨリ

發シ、七里岩ノ下ヨリ、韭

崎ヲ過ギテ、笛吹川ト相

會ヒ、南流シテ、大河トナ

リ、急湍直下シ、鵜澤ヲ經

猿橋圖



テ身延山ノ東麓ヲ過ギ、駿河ニ入ル、富士川是ナ  
リ、  
荒川ハ、金峯山ヨリ發シ、南流シテ、甲府ヲ過ギ、笛  
吹川ニ入ル、  
重川ハ、源ヲ大菩薩峠ノ北ナル、黒川山ヨリ發シ、  
日川ハ、源ヲ天目山ヨリ發シテ、同ジク、笛吹川ニ  
入ル、  
鹽川ハ、八岳ノ水ヲ集メテ、韭崎ニ至リ、釜梨川ニ  
入ル、  
蘆川ハ、源ヲ精進、水巢諸湖ノ西ヨリ發シ、市川ニ

至リテ、富士川ニ注ギ、早川ハ、白峯山ヨリ發シ、身  
延山下ニ至リテ、亦富士川ニ入ル、  
甲府ハ、小都會ノ地ニレテ、市街頗繁盛ナリ、  
都留郡ハ、相模ニ接シ、天目山ノ山脈ヲ以テ、其西  
ヲ限リ、連山四周、川流皆南ニ注ギ、地形風土、別ニ  
一郷ヲ為スヲ以テ、稱ヒテ郡内ト云フ、  
丹波川ハ、郡ノ北境ヲ流レテ、武藏ニ入り、多摩川  
トナシ、道志川ハ、南境ヨリ出テ、相模ニ入ル、  
桂川ハ、山中湖ヨリ出テ、都留、花咲ノ諸川ヲ併  
セテ、亦相模ニ入ル、此川ニ架セル橋ヲ、猿橋ト云

日本地理志卷之八  
甲府

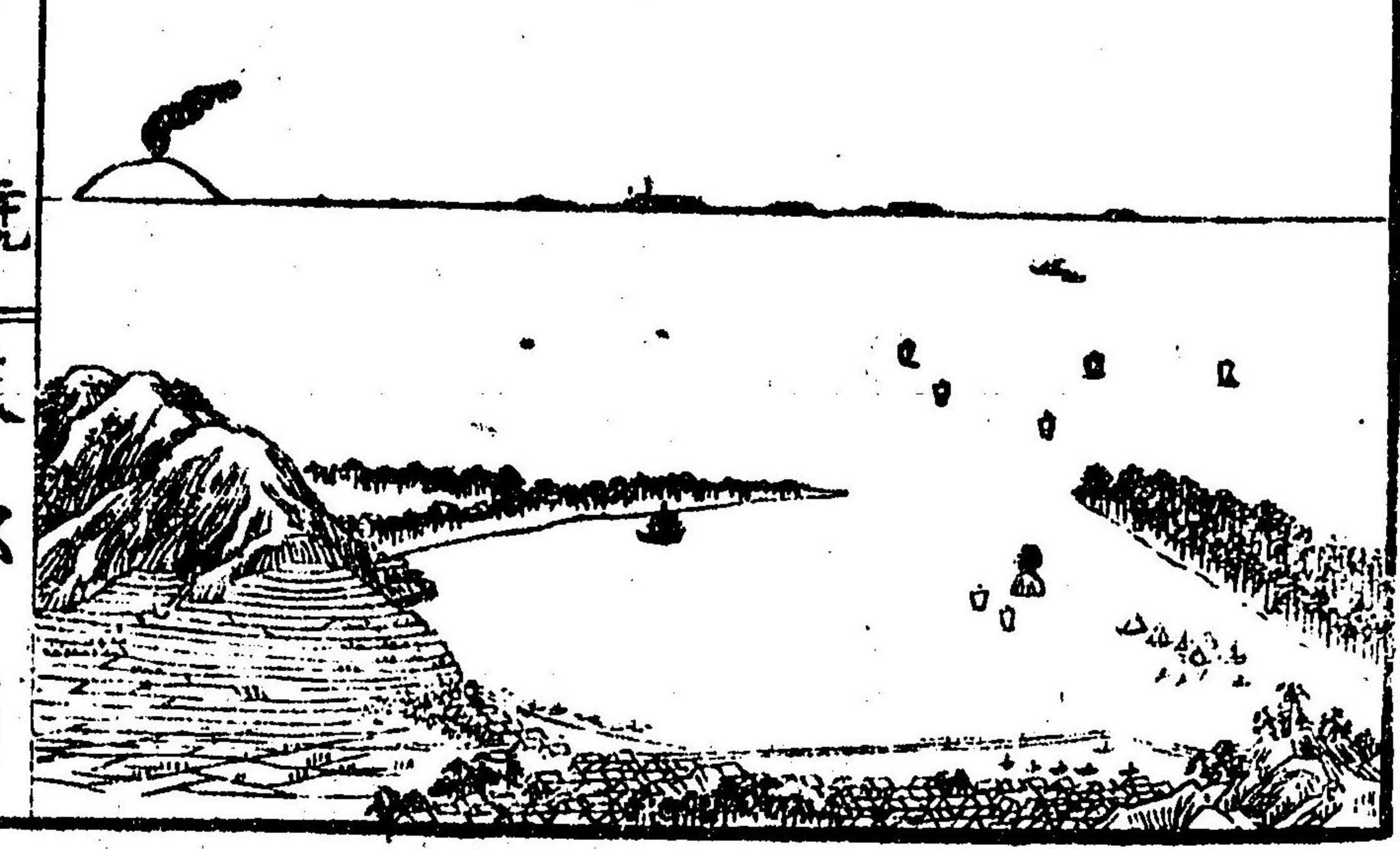
下流ハ即馬入川ナリ、  
物産ハ、金、水晶、石炭、硯、材木、絹、紬、諸織物、梨、柿、葡萄  
等ナリ、

伊豆國

北ハ相模駿河ニ界ヒ、東西南ノ三面ハ海ニ臨ミ、  
君澤、田方、那賀、賀茂ノ四郡アリ、  
地形ハ、北ヨリ南ニ延キ、海面ニ斗出セル、半島國  
ナリ、而シテ海ハ、即遠州灘ニヒテ、東ノ海ヲ相模灘  
ト稱ス、  
天城山ハ、相模ノ箱根足柄ニ連リテ、國ノ中央ニ

脊ユル、高山ニレテ、四郡  
ノ地、皆其麓ヲ繞レリ、  
狩野川ハ、天城山ノ北麓  
ヨリ發シ、北流シテ、北條  
韭山ヲ過ギ、賀茂川ヲ併  
セテ、駿河ニ入ル、  
河津川ハ、天城山ノ南麓  
ヨリ發シ、東流シテ、相模  
灘ニ注ク、  
稻生澤川モ、亦天城山ノ

下田港圖



南麓ヨリ出テ、南流レテ、下田港ニ入ル、  
下田ハ、南端ニ在ル、一港ニレテ、爪木崎其東ニ突  
出シ、灣内水深ク、船舶ノ碇泊ニ便ナリ、  
石廊崎ハ、最南ノ岬角ナリ、西海ヲ隔テ、遙ニ志  
摩ト相對ス、前面ニ神兒元島アリテ、燈臺ヲ設ケ  
タリ、

雲見崎ハ、石廊崎ノ西ニ在リ、遠江ノ御前崎ト相  
對ス、

江梨崎ハ、雲見崎ノ北ニ突出レタル岬ナリ、其灣  
内ハ、船ヲ泊スルニ宜レク、駿河ニ亘リテ、江浦ト

稱ス、

熱海ハ、有名ノ温泉場ニレテ、其地相摸灘ニ臨シ、  
川名崎其南ニ斗出レテ、海水灣ヲナレ、日金山其  
後ニ峙テ、眺望絶佳ナリ、

大島ハ、下田ノ東南十三里ニ在リ、三原山高ク聳  
エテ、常ニ硫烟ヲ噴ク、

新島ハ、大島ノ南十里ニ在リ、島中ニ宮塚山、向山  
ノ二峰アリ、利島式根島此ニ屬ス、

神津島ハ、新島ノ正南八里ニ在リ、天井山高ク聳  
エテ、全峰白沙ヲ積ムルガ如シ、



三宅島ハ神津島ノ東南十里ニ在リ、島中ニ噴火山アリ、コレヲ雄山ト云フ、三倉島此ニ屬ス、以上ヲ伊豆ノ七島ト稱ス、

八丈島ハ七島ノ正南ニ在リ、下田ヲ距ル島中ニ

東山、西山アリテ、西山最高シ、小島、青島此ニ屬ス、

小笠原島一名無名ハ太平洋中ニ羅列セラル群島ニ

レテ、其數大小八十九アリ、八丈島ヲ距ル北島南

島殊ニ大ナリ、

物産ハ、金、硫黄、小松原石、磐城石、八丈絹、樟、黄楊諸材、薪炭、雁皮紙、椿油、堅魚、鮫、鮓、及、香草、山葵、海苔

石花菜等ナリ、

相摸國

南ハ外洋ニ臨ミ、東ハ内海ニ接シ、西北ハ伊豆駿

河、甲斐武藏ニ界ス、足柄上、足柄下、津久井、愛甲、大

住、陶綾、高座、鎌倉、三浦ノ九郡アリ、

三浦郡ハ、東南隅ヨリ海中ニ突出セラル一大岬ニ

レテ、其端ヲ三崎ト云フ、城島其前ニ當リ、此ヲ以

テ海ノ内外ヲ分テ、東ハ安房ト相對レテ、内海ノ

口ヲ扼シ、西ハ伊豆ニ向ス、此海即相摸灘ナリ、

浦賀ハ、内海ニ臨メル、佳港ニレテ、觀音崎、横須賀、

灣、其東北岸ニ連レリ、  
 鎌倉ハ、三崎ノ西北ニ在  
 リテ、外洋ニ面ス、西ニ稻  
 村、崎、江島アリ、此地ハ源  
 賴朝以來、世々ノ霸府址  
 ニレテ、古蹟多シ、  
 雨降山世ニ大山ト云フハ、國ノ  
 中央ニ位セル、高山ニレ  
 テ、山脈其後ニ連リ、武藏、  
 甲斐ニ接ス、

馬入川ノ雨降山ヲ望ム



足柄山ハ、駿河ノ境ニ連レル、高嶺ニシテ、山脈南  
 ニ亘リ、箱根山ニ至ル、  
 箱根山ハ、北足柄山ニ連リテ、伊豆ノ境ヲ擁ス、山  
 上ニ湖水アリテ、蘆湖ト稱ス、下流北ニ赴キ、復南  
 下シテ小田原ヲ過ギ、海ニ入ル、コレヲ早川ト云  
 フ、早川ノ南岸ニ浴ヒテ、温泉所々ニ沸キ出ヅル  
 ヲ、箱根七湯ト云フ、  
 桂川、及、道志川ハ、甲斐ヨリ來リ、相會シテ、馬入川  
 トナリ、環流シテ、南ニ赴キ、外洋ニ入ル、此川國中  
 ノ、最タルヲ以テ、或ハ呼ビテ、相摸川ト云フ、

金目川ハ、雨降山ノ溪流ヲ集メ、南下シテ、大磯ニ注ク、花水川是ナリ、酒匂川ハ、足柄山ヨリ發シ、南流シテ、小田原ノ東ニ至リ、海ニ入ル、花水、酒匂兩川、海ニ入ル所ノ間ヲ、古ハ小餘綾磯ト云フ、外洋ニ臨メル沙濱ニシテ、風色極メテ佳ナリ、

物産ハ、堅魚、章魚、蝦、湯木細工、貝細工、小田原梅干、鹽辛、水飴、山椒魚、紅花、根府川石等ナリ、

武藏國

東南ハ、下總相模及、内海ニ接ヒ、西北ハ、甲斐信濃

上野ニ界ス、秩父、多摩、高麗、兒玉、加美、那賀、榛澤、幡羅、男衾、比企、大里、横見、入間、新座、埼玉、足立、葛飾、豐島、荏原、都筑、橘樹、久良岐ノ二十二郡アリ、

武甲三峰ノ諸山ハ、正面ニ峙チ、峯嶺相重リテ、國境ヲ擁ス、總テコレヲ秩父山ト云フ、

多摩川或ハ玉川ニ作ルハ、甲斐ヨリ來リ、秩父山ノ南ヲ過ギ、東流シテ、羽田ニ至リ、内海ニ入ル、

多摩川以南ノ地ハ、岡陵起伏シ、山勢相重リテ、甲斐相模ニ連ル、相模ノ境ニ小佛峠ノ坂路アリ、

荒川ハ、信濃ノ境ヨリ發シ、秩父山ノ北ヲ過キ、屈

曲シテ東ニ赴ク、其下流ヲ隅田川ト云フ、武藏野ハ、多摩川荒川ノ間ニ在リテ、西ハ秩父山ヲ限リ、東ハ内海ニ至ル、昔時ハ、廣漠ノ荒原ナリシガ、今ハ田畝開ケ、村市相連レリ、入間川、高麗川ハ、廣野ノ間ヲ環流シテ、共ニ荒川

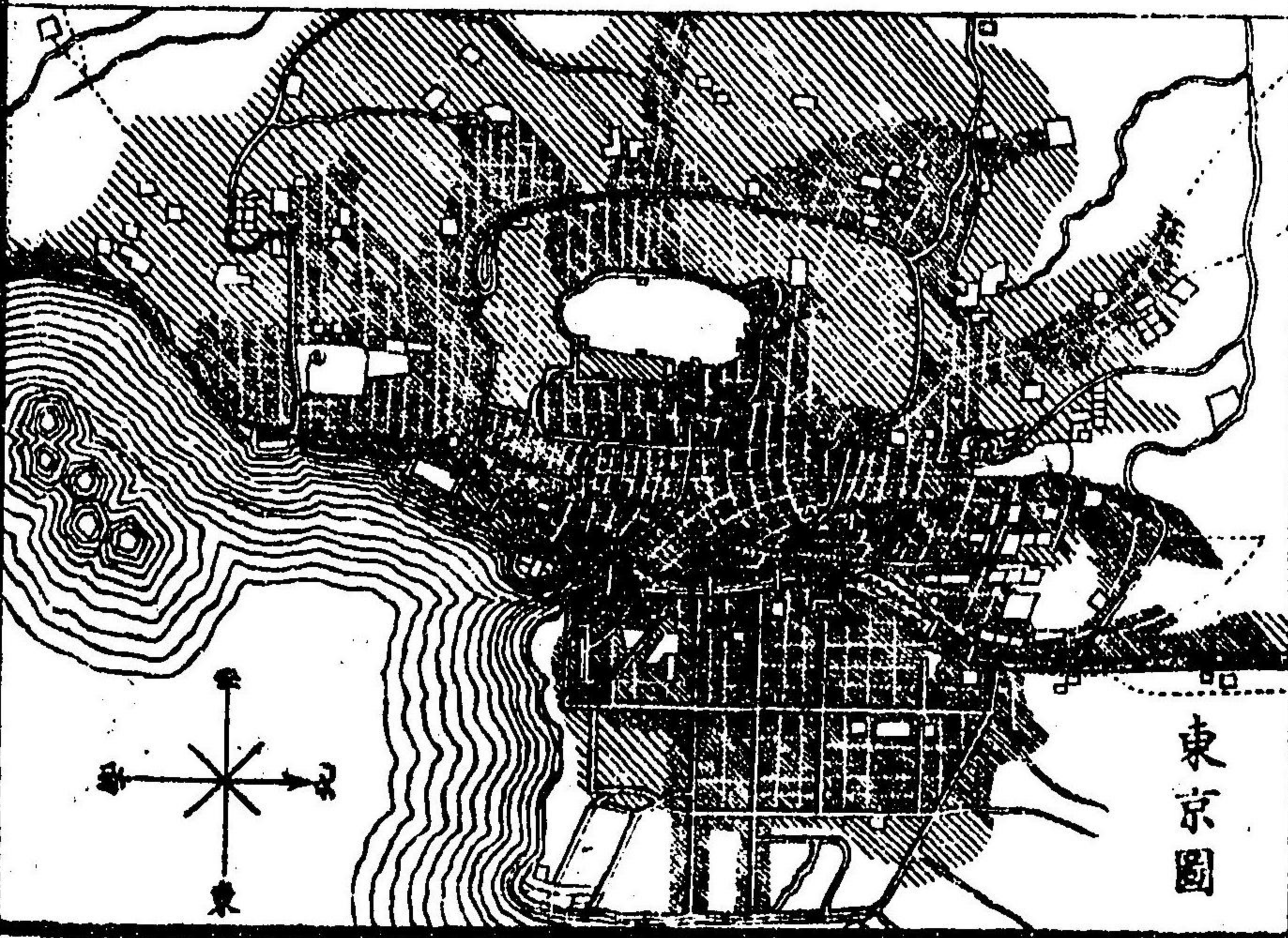
圖ハ望ヲ山父秩ヲ川摩各



ニ入ル、

荒川ヨリ東北ノ地モ、亦平坦ニシテ、窪下ノ地、往々藪澤ヲナシ、川道縱横ニシテ、皆舟ヲ通ズベシ、其中、中川、綾瀬ノ二川、最運漕ニ便ナリ、甘樂川ハ、信濃ノ境ヨリ發シ、上野ノ國境ヲ東流シテ、利根川ニ入ル、利根川ハ、別レテ兩派トナリ、支流ハ南ニ赴キ、内海ニ入ル、此水ヲ以テ、下總ノ境トセリ、東京ハ三府ノ一ニシテ、内海ニ臨ミ、隅田川ニ跨レル、大都ナリ、徳川氏府ヲ此地ニ開キシヨ

リ以來、二百七十年、稱  
 レテ江戸城ト云フ、明  
 治元年ニ至リテ、皇居  
 フ定メ、東京ト稱ス、  
 都ノ中央ヲ、日本橋ト  
 ナス、街市ノ間ニ、溝渠  
 フ疏シテ、海水ヲ導キ、  
 運漕ニ便ニシ、橋ヲ架  
 シ、路ヲ造リ、車馬ノ往  
 來ヲ通ス、日本橋ノ南



ヲ、京橋トス、其東南ニ、互市場アリテ、外國ト貿  
 易ス、コレヲ築地ト云フ、其東北ヲ、隅田川ノ海  
 口トス、俗此川ヲ呼ビテ、大川ト云フ、架スルニ、  
 六大橋永代橋、新大橋、兩國橋、  
 麻橋、大川橋、千住大橋ヲ以テス、淺草上  
 野等ヲ公園トシ、四民群遊ノ處ト定メ、多摩川  
 及井頭ノ水ヲ引キテ、地底ニ水道ヲ通シ、街衢  
 ノ間ニ井ヲ設ケ、コレヲ汲ミテ飲料トス、  
 横濱ハ、五港ノ一ニシテ、羽田ノ南ニ在リ、海水  
 灣入シテ、本牧岬、其東ニ突出ス、港内水深クシ  
 テ、大艦巨舶、常ニ輻湊ス、街衢壯麗、外國互市場

中、此地ヲ最盛ナリト

物産ハ、秩父絹、八王子織物、玉川鮎、淺草海苔、苧、麻、木綿、銅、石材、紫草、漆、革、漆器、陶器、鍋釜類、白魚、團扇、錦繪等ナリ、

安房國

東南西ハ、海ニ面ヒ、北ハ上總ニ界ス、安房朝夷長

横濱港圖



狹平群ノ四郡アリ、

全國山多クシテ、三面共ニ海ニ臨ミ、沿岸皆絶壁

ニシテ、海中岩礁多シ、

洲崎ハ、西南ニ突出セル、岬角ナリ、相摸ト相對シ

テ、内海ノ口ヲナス、

館山勝山ノ二港ハ、内海ノ灣ニ在リテ、其最泊舟

ニ宜シキヲ、館山トス、勝山ノ東ニ富山アリテ、勝

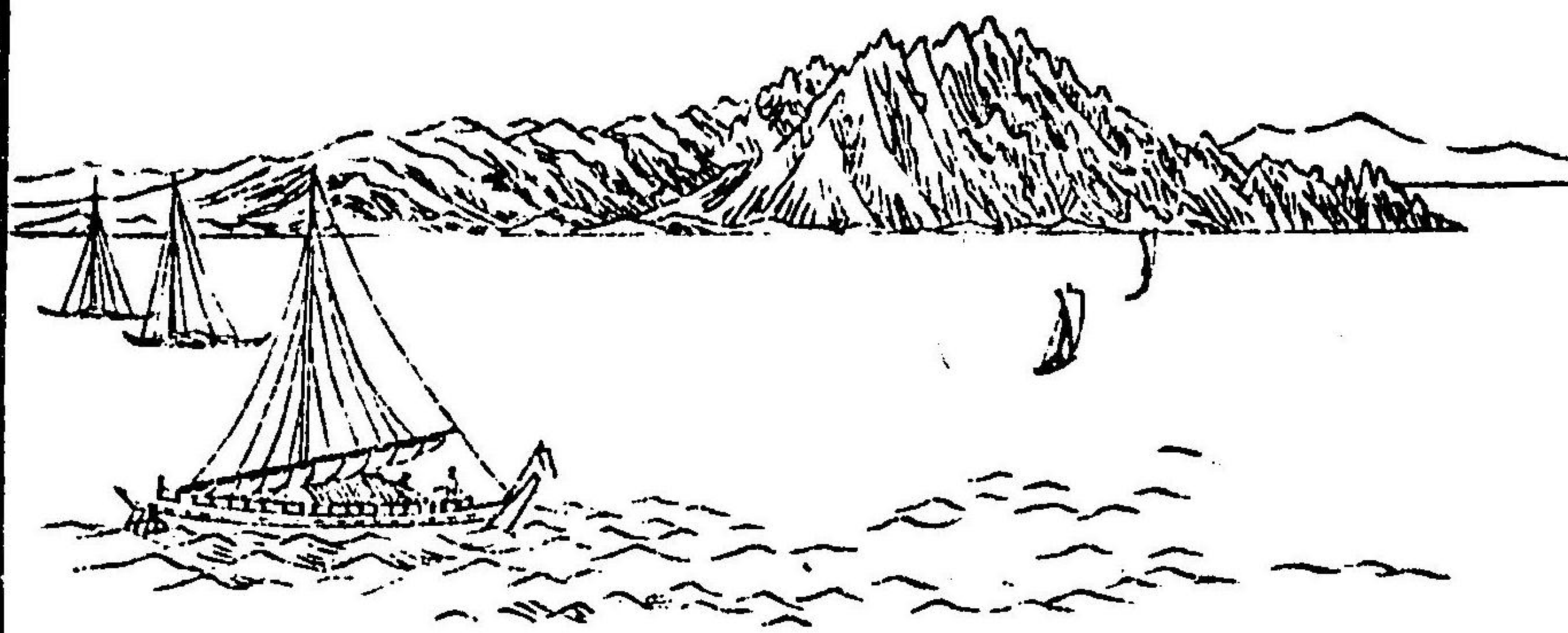
景ヲ以テ著ハル、

鋸山ハ、内海ノ岸ニ聳エテ、上總ニ跨リ、峰形鋸齒

ノ如シ、故ニ此名アリ、

横根、花立、清澄ノ諸山ハ、  
 上總ノ境ニ連レリ、  
 加茂川ハ、横根山ノ麓ヨ  
 リ發シ、連山ニ沿ヒ、東流  
 シテ、外海ニ入ル、  
 湊川ハ、北境ノ山中ヨリ  
 發シ、西南ニ赴キテ、湊村  
 ノ灣ニ注グ、  
 野島崎ハ、最南ノ岬ナリ、  
 此ヨリ東ノ海上ヲ、房州

錫山圖



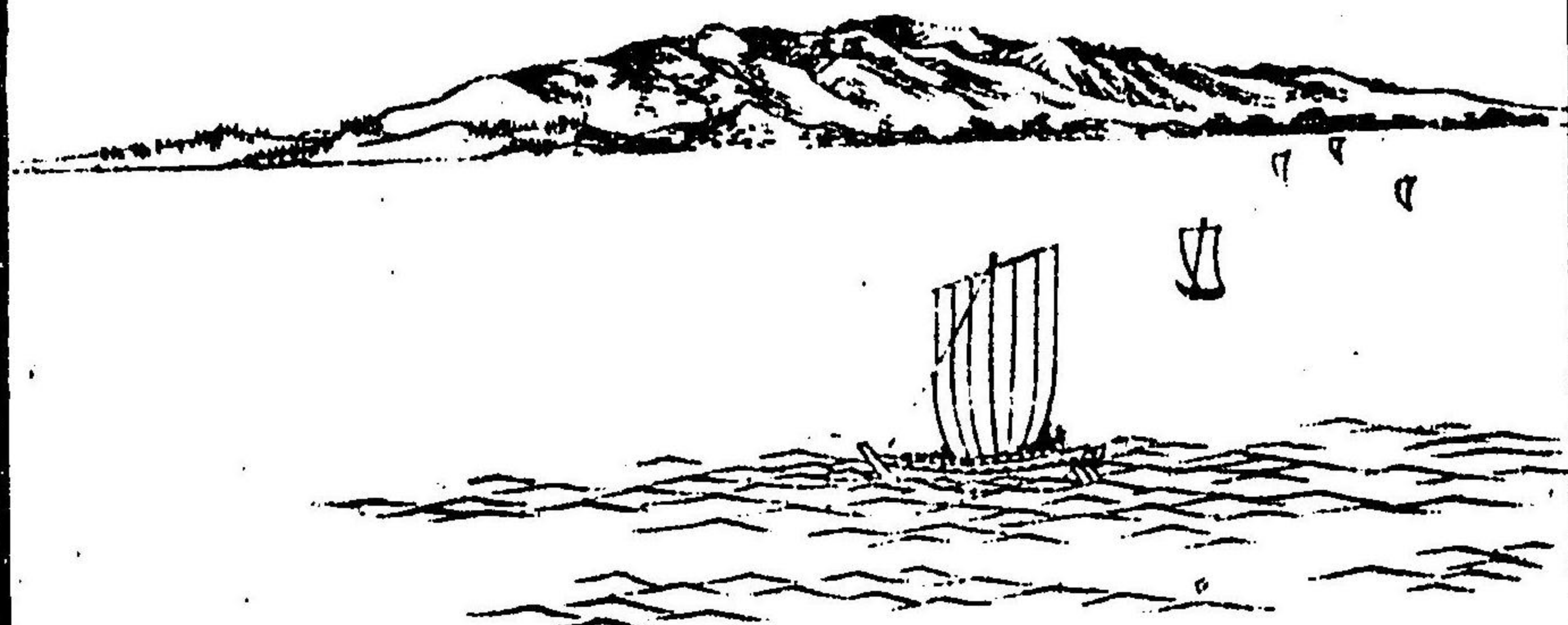
沖ト稱ス、潮流甚急ナリ、  
 物産ハ、紫菜、水仙、木綿、蠟、牡蠣、磨砂等ナリ、

上總國

東南ハ、外洋及安房ニ接シ、西北ハ、内海及下總ニ  
 界ス、天羽、周准、望陀、夷隅、市原、埴生、長柄、山邊、武射  
 ノ九郡アリ、  
 地形南ハ、山嶺相連リ、北ハ、原野平行ニシテ、東西  
 共ニ海ニ臨ミ、安房ト接シテ、一ノ半島ヲナス、  
 鹿野山、高岩山ハ、内海ニ臨ミタル高山ニシテ、其  
 後面ハ、山嶺重疊、安房ノ鋸山ニ連レリ、

大東崎ハ大洋ニ突出シ  
 南ニ勝浦興津ノ二港  
 アリ此崎ヨリ北ノ海濱  
 ヲ九十九里ト云フ下總  
 ニ連リテ東大洋ニ面ヘ  
 リ  
 此國ニ川流數條アリ共  
 ニ源ヲ安房ノ境ヨリ發  
 ス大多喜川ハ東流シテ  
 大東崎ノ南ニ注ギ養老

鹿野山圖



小櫃小系ノ諸川ハ皆西流シテ内海ニ入ル  
 富津洲ハ内海ニ斗出スルコト三里餘相摸ノ觀  
 音崎ト相對ス

木更津五井ハ内海ノ濱ノ都會ニシテ舟楫ノ往  
 來常ニ絶エズ  
 物産ハ紅花茶海苔煙草木綿鯉等ナリ

下總國

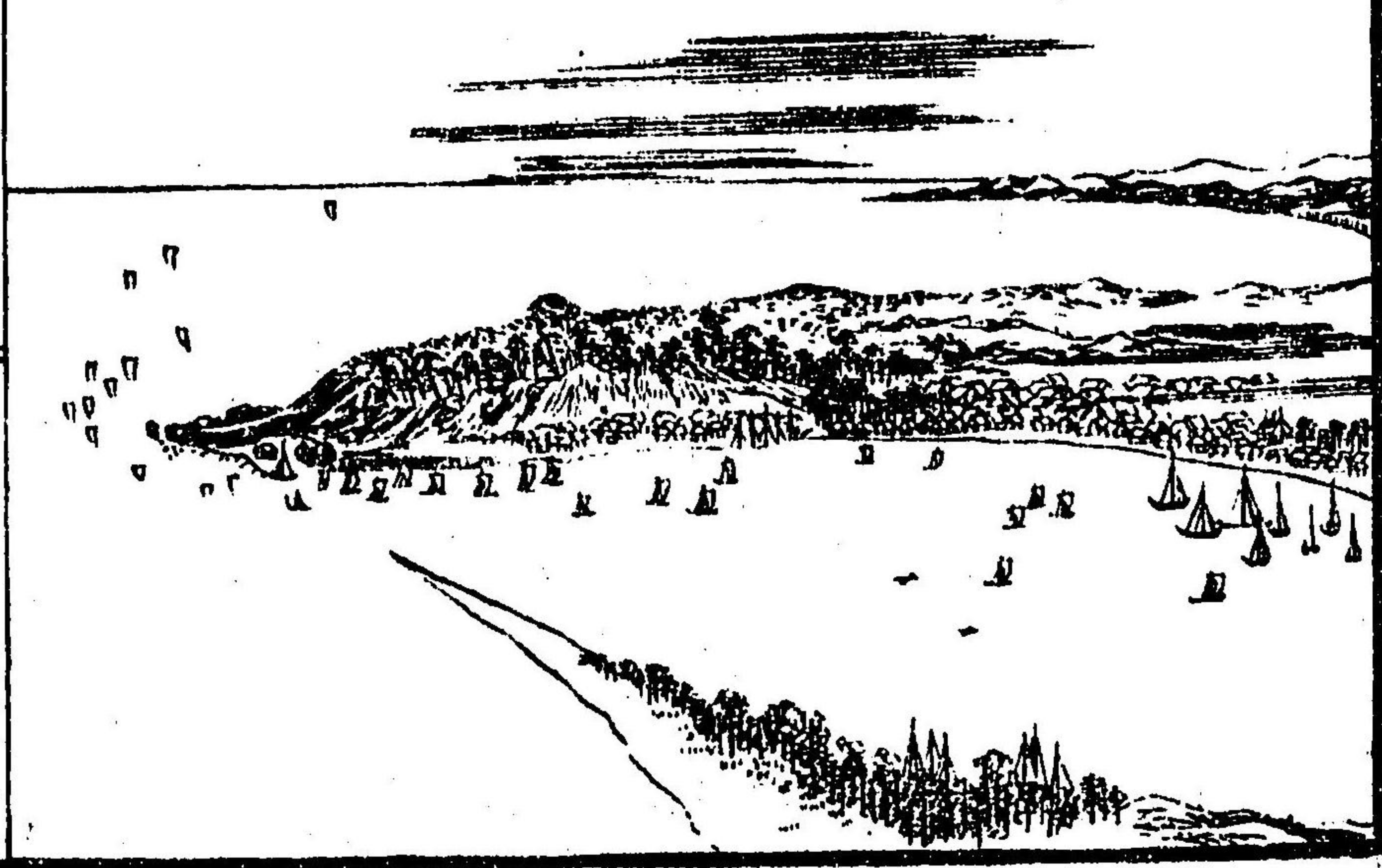
東南ハ大洋及上總ニ接シ西南ハ上野武藏及内  
 海ニ連リ北ハ下野常陸ニ界ス葛飾相馬印幡千  
 葉埴生香取匝瑳海上豐田岡田猿島結城ハ十二



郡アリ、  
 全國平坦ニシテ山ナク、原野殊ニ多クシテ、日本  
 第一ノ平地タリ、  
 小金原ハ、葛飾郡ニアリテ、柳澤野、六方野ト共ニ  
 廣漠ナル大野ナリ、小金原ハ、舊牧場ヲ設ケ、野馬  
 ヲ育セシガ、近來漸々開墾ノ事ニ從フ、  
 印旛沼ハ、國ノ中央ニ在リ、屈曲數里ニ亘ル、其他  
 手賀沼、長沼等アリ、皆共ニ大ナリ、諸沼ノ水、共ニ  
 北流シテ、利根川ニ入ル、  
 利根川ハ、又坂東太郎ト稱ス、武藏上野ノ間ヨリ

來リ、關宿ニ至リテ、分レ  
 テ兩川トナリ、本流ハ東  
 下レテ、霞浦ノ下流ト會  
 シ、銚子港ノ口ニ注グ、ユ  
 レテ常陸ノ境トス、支流  
 ハ、南ニ赴キ、武藏ノ境ニ  
 沿ヒテ、行徳ヲ過ギ、内海  
 ニ入ル、  
 利根川ノ北、四郡岡田豊田  
 結ノ地ハ、常陸、下野ノ間

銚子口圖



利根川

ニ夾マリテ、其境犬牙ノ如ク、相交レリ、絹川、小貝川ハ、共ニ下野ヨリ来リ、環流分派シテ、各利根川ニ入ル、

鉾子ハ、利根川ノ河口ニシテ、繁華ノ港ナリ、犬吠崎ハ、東洋ニ突出シ、鉾子ノ口ヲ擁ス、岩礁波上ニ峙チテ、舟行甚艱ム、崎ノ南濱ハ、即九十九里ナリ、

物産ハ、馬、鯉、鮭、茶、西瓜、佐倉炭、結城紬、鉾子縮、醤油、味噌、酒、行徳鹽等ナリ、

常陸國

東南ハ、大洋及下總ニ接シ、西北ハ、下野、磐城ニ界ス、久慈、多賀、茨城、鹿島、行方、新治、筑波、真壁、信太、那珂、河内ノ十一郡アリ、

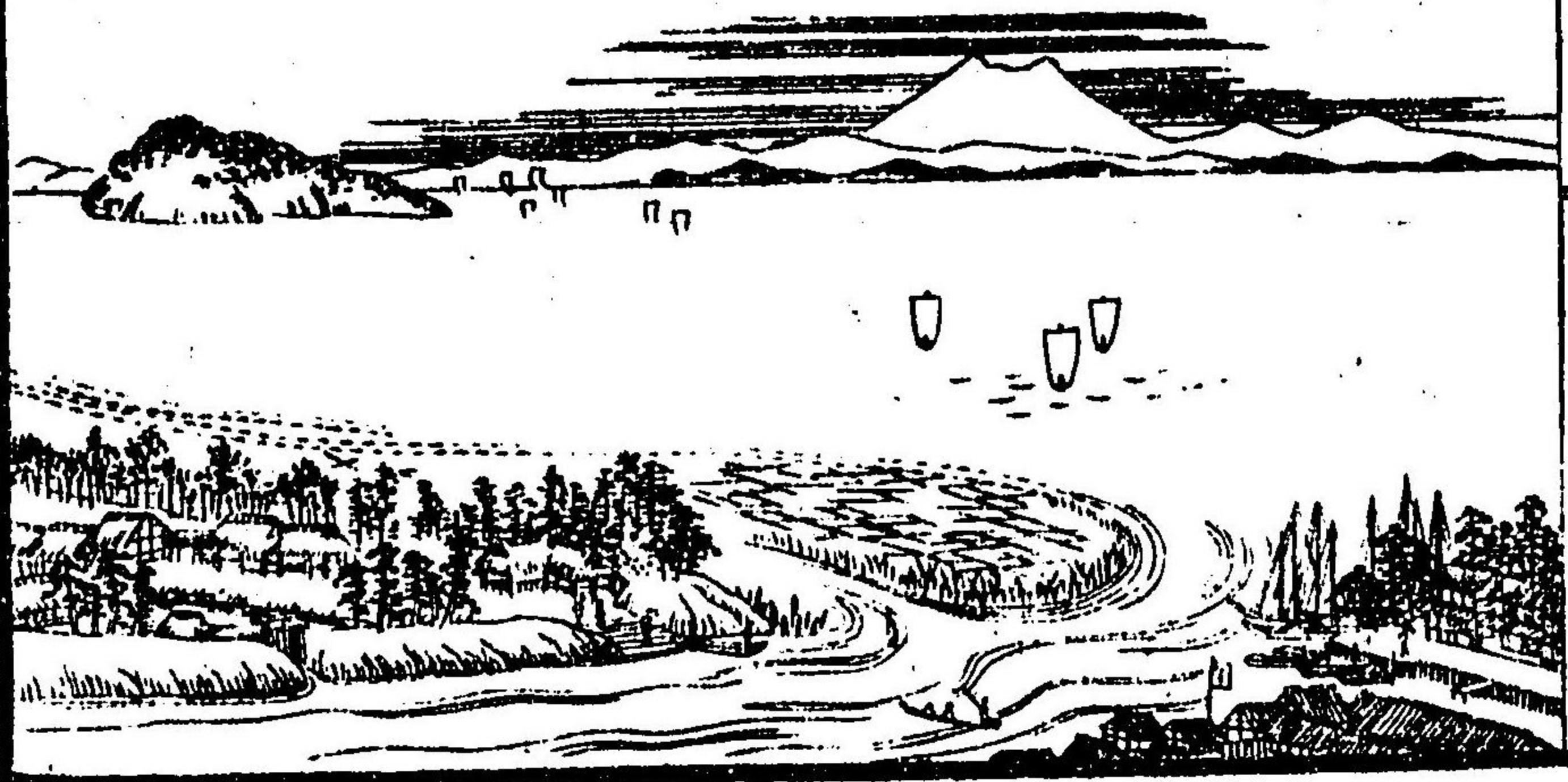
國ノ北境ハ、山岳重疊シテ、西南ハ、平野遠ク下總ニ連レリ、

筑波山ハ、平野ノ間ニ突出シテ、國ノ中央ニ聳エタリ、蘆穂、加波ノ兩山、其北ニ並峙ス、

霞浦ハ、袤延十里、東國ノ大湖タリ、行方郡湖中ニ斗出シテ、西浦、北浦ヲ分ツ、其水ハ、南流シテ、利根川ニ入ル、此間ハ、支流縱横、平野ヲ畫ギル、潮來ノ

十六島即是ナリ、  
 鹿島浦ハ、東洋ニ面ヒテ、  
 北浦ヲ背ニス、其海濱北  
 ニ亘リテ、那珂港ニ至ル、  
 那珂川ハ、下野ヨリ來リ、  
 東流シテ、水戸ヲ過ギ、千  
 波沼、廣沼ノ水ヲ併セテ、  
 海ニ入ル、河口ハ、即那珂  
 湊ナリ、  
 久慈川ハ、磐城ヨリ來リ、

霞浦ヲ隔テ筑波山ヲ望ム



彎流シテ、東ニ赴キ、太田ノ東ニ至リ、里川ヲ併セ  
 テ、久慈浦ニ注グ、  
 金砂、日居ノ諸山ハ、久慈川、里川ノ間ニ聳エタリ、  
 其東ニ高鈴山アリテ、高ク峙テ、大洋ニ臨メリ、  
 八溝山ハ、磐城、下野ニ跨ル、大山ニシテ、連山其東  
 ニ屏列シ、國境ヲ限レリ、  
 烏子山ハ、下野ノ境ニ聳ユル、高嶺ニシテ、山勢北  
 ニ亘リ、八溝山ニ連ル、  
 名古屋ハ、東北ノ界ニシテ、磐城ノ境ニ跨レル坂  
 路ナリ、其關ハ磐城ニ屬シ、古來有名ノ所ナリ、

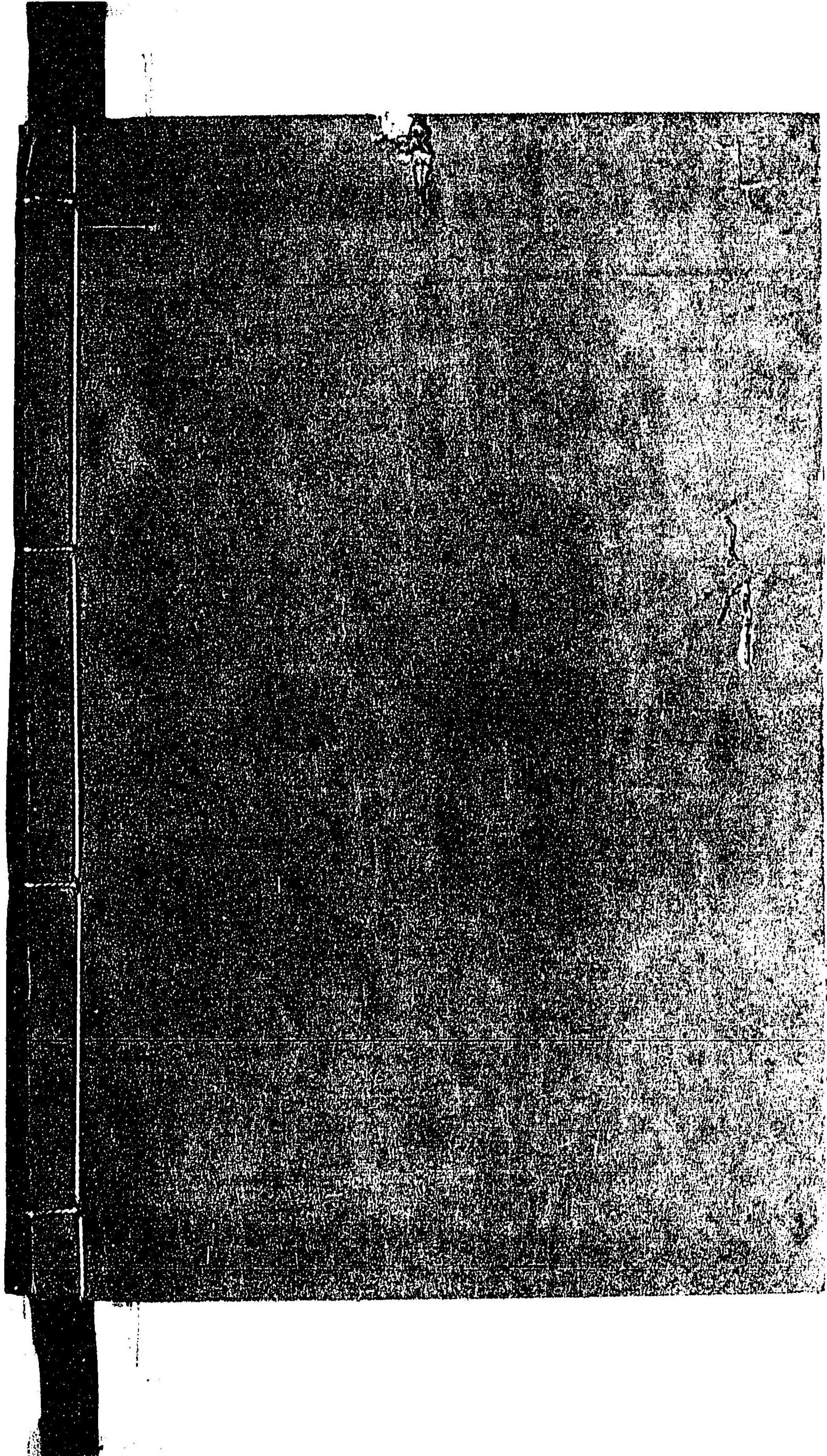
平瀨港ハ、鶉子崎ノ南ニ在リ、亦有名ノ港ナリト  
雖、港内甚狹クシテ、海船二三艘ヲ泊スルニ過ギ  
ズ、  
物産ハ、石炭、砥石、茶、桑、楮、鮭、鯉、鰻、煙草、紙、生糸、木綿、  
銅器、漆器等ナリ、

日本地誌略卷之一終

定價金拾三錢五厘

# 官版御書籍發兌

東京府官書  
山中市兵衛  
田佐基備  
萬次郎



師範學校  
編纂

林

誌

三冊内第一

特31

451

九号

022806-001-8

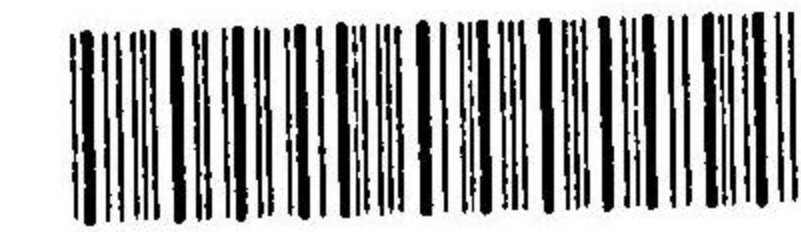
特31-451

日本地誌略

師範学校/編

M10

ADB-0630



師範學校  
編纂

林

誌

三冊内第一

特31

451

九号

022806-001-8

特31-451

日本地誌略

師範学校/編

M10

ADB-0630

